

しもやま

支所だより

Vol.183

下山地区データ

人口 4,333人 (-122)
男性 2,163人 (-57)
女性 2,170人 (-65)
世帯数 1,670世帯 (-9)
6月1日現在 ()は前年同月比

令和2年7月15日発行

地域記者さんによる下山の気になるスポットを紹介!

地域記者の
突撃レポート



そぶえ ななこ
祖父江 奈々子 (和合町)

下山地区で乗馬ができる場所があることをご存じですか？

高野町にある「エルミオーレ三河高原」は、会員制クラブですが、この度、ビジター（会員以外の利用者）向けの体験乗馬ができることを聞きつけ、実践してきました。

ビジター向けの体験コースは、施設内での体験乗馬や、外乗体験があり、県内ではめずらしい外乗体験をしてきました。林の静けさの中、馬の背に揺られながら聞こえてくるのは、鳥のさえずりや馬の蹄の音。“下山だからこそ味わえる非日常的な体験”を堪能してきました。

未経験者でもスタッフがやさしくサポートしてくれますし、小学1年生から体験できるので、親子連れでも楽しめそうですね。

エルミオーレ三河高原の支部長 ^{たかはしのぶよ}高橋信代さんは、「今後、地域交流に力を入れていきたい。」とのこと。地域イベントなどで馬とふれあう機会があるかもしれませんね。



▲外乗（乗馬トレッキング）の様子



エルミオーレ三河高原の HP
体験には予約が必要です

少し足を延ばせば、アウトドアを楽しむ施設として、東大林町に「三河高原キャンプ村」があります。キャンプや BBQ 施設などが充実しており、ルアーフィッシングやマウンテンバイクなどを手軽に楽しむことができます。必要な道具はレンタル出来るので、手ぶらで行っても安心です！



三河高原キャンプ村
の HP はこちら



▲ルアーフィッシング



▲MTB

皆さんも、地域記者として下山の気になる場所などを「しもやま支所だより」に掲載してみませんか？地域の皆さんだから知っている地域情報をお待ちしています。

しもやま支所だよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>



編集・発行／豊田市役所下山支所／毎月15日発行／〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1／
TEL 0565・90・2111 / FAX 0565・90・3344 / E-mail shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

わくわく事業に、新たに4団体が参加!

今年度の「わくわく事業審査会」は新型コロナウイルスの影響により、全審査を書類のみで行う形となり、以下の8団体へ補助金の交付が決定しました。

なお、予算残額（54万円）分の追加募集を行っていますので、事前に下山支所までご相談ください。



▲地域会議委員による審査会の様子



◀追加募集の内容はこちら

団体名	事業名	事業内容	交付額 (円)
① 地域づくり女性活動隊	女性が主役の元気な地域づくり	地域の食材、山林資源などを活用して女性が気軽に参加できる交流の場の提供	157,000
② しもやまロケットプロジェクト	こどもが育つ☆モデルロケット教室	子どもたちが主体となるモデルロケット教室の企画運営	334,000
③ 花一・よらまい会	花山わくわく広場	高齢者及び各年代の集う広場の整備	860,000
④ 下山地域をよくする会	下山地域を活性化する事業	下山に訪れた人向けの案内看板の作成	665,000
⑤ 土々目木クラブ	土々目木川河川敷美化事業	植栽した花木の維持管理や草刈りを通じた、通学路の安全確保と自然環境の保全	286,000
⑥ 下山スポーツフェスタ実行委員会	下山スポーツフェスタ	第73回下山地区体育大会を通じて、住民同士の交流の場の提供	974,000
⑦ 下山わくわくファーム	下山わくわくファーム	ヤギによる除草で高齢者の作業軽減と、子どもたちが動物と触れ合える場の提供	554,000
⑧ 地域環境整備隊	地域の将来の担い手の育成を目指す事業	地域の行事や地域での体験活動を通して、地域への誇りと愛着を育む	630,000
①～④の団体は新規の団体です。			総額 4,460,000

※「わくわく事業」とは地域の課題に対し地域住民が自ら考え実行するきっかけづくりの仕組みです。



**Road to Mikawako SS
Rally Japan 2020**

しもやまラリーイベント実行委員会

ラリーイベント情報①



▲説明会の様子

ラリージャパン Mikawako SS 開催に向けて

羽布自治区及び地域内事業者に、ラリージャパン事務局が6月13日（土）に説明会を行いました。

コースや交通規制の予定などが説明され、参加者からは、新型コロナウイルス対策などについて質問がありました。しもやまラリーイベント実行委員会からの提案や質問を受けて、今後、実行委員会にラリージャパン事務局からスタッフが参加することになりました。下山地区、実行委員会、主催者、行政で一緒に WRC ラリージャパンを盛り上げていきましょう！また、実行委員の募集は、下山支所で随時受付中です。

下山産のおいしい野菜を食べよう!広めよう!

○地元住民が野菜を共同出荷し、地区外へPR!

しもやま高原野菜協議会は、下山地区で生産された農作物を共同出荷する地元の住民で構成された団体で、現在36名の会員がいます。卸問屋が全量買取し、イオンスタイル豊田などの「地場野菜」コーナーで販売する仕組みです。販売店からも下山産の野菜は、好評でよく売れるとのことで、生産者もその言葉を励みに、より一層野菜づくりに力を入れています。

また、品質向上のための勉強会や情報交換を定期的
に実施しています。私たちと一緒に野菜を共同出荷してみませんか？

【連絡先】 しもやま高原野菜協議会 代表 きのした たかはる 木下 貴晴 (羽布町) 90-3104



▲自慢の野菜を共同出荷する生産者

○地元生産者を応援!地元野菜が集まる産直へ行ってみよう!

産直は、地元農家の新鮮な野菜などが集まる場所です。手続きは必要となりますが、お近くの産直へみなさんが作った野菜などを出荷することができます。また、地元の生産者を応援する取組として、野菜は地元で購入し、地域内循環を推進していきましょう。期間や時間等は、変更する場合がありますのでご注意ください。



①デイリーヤマザキ産直

場所 花沢町又マ
期間 4月～12月 (土・日曜日営業)
時間 8時～16時
電話 90-2824



④野原川観光センター

場所 野原町石橋
期間 4月～11月 (無休)
時間 8時～18時
電話 90-3414



⑥かえで

場所 阿蔵町佛供田
期間 4月～12月 (日曜日営業)
時間 8時～12時30分
電話 090-7616-6896



②しもやまの里

場所 大沼町根崎
期間 通年 (木曜日定休)
時間 9時～18時
電話 90-3003



地区内にある
産直の一部を
ご紹介



⑦香恋の館

場所 羽布町鬼ノ平
期間 通年 (火曜日定休)
時間 10時～17時
電話 90-4120



③Natural A 産直広場

場所 神殿町南横手
期間 4月～12月 (木曜日定休)
時間 9時～17時
電話 90-3620



⑤手づくり工房 山遊里

場所 羽布町柿田
期間 通年 (水曜日定休)
時間 10時～17時
電話 91-1186



⑧三河湖観光センター

場所 羽布町鬼ノ平
期間 3月～12月 (木曜日定休)
時間 9時～16時30分
電話 90-3510

1日限定! 下山支所でマイナンバーカードの申請ができます!

- と き 7月22日(水) 午前9時30分から午後3時まで
- ところ 下山支所 市民生活担当窓口
- その他 予約不要。手数料無料。



約1か月後



- 持ち物: 本人確認資料 ①運転免許証、旅券等の顔写真付きの本人確認資料 ②保険証、年金手帳、診察券などの「氏名+生年月日」又は「氏名+住所」が確認できる資料 ※ ①をお持ちでない方は、②を2点お持ちください。③紙製の通知カード(お持ちの方のみ)
- 問合せ 市民課マイナンバーカード交付窓口 電話34-6773(直通)

暑い夏は、下山西部プールで乗り切ろう!

- 開設期間 7月12日(日)から8月31日(月)まで 午前9時30分から午後4時まで
- ところ 下山西部プール(下山田代町)
- 料 金 大人(高校生以上)200円、子ども(中学生以下)100円
- 設 備 25メートル4コースと遊戯プール
- その他 駐車場なし。水泳帽の着用。一般的な浮き輪の持込可。
健康状態を把握するため、事前に検温のご協力をお願いします。
- 問合せ 開設期間(下山西部プール) 電話90-2579
それ以外(日本クリーナー) 電話34-2271



下山基幹集落センターの休館により、臨時避難所を設置します!

施設の老朽化に伴う修繕工事(外壁塗装、屋根防水、空調更新など)を行うため、8月1日(土)から11月20日(金)まで施設を休館します。
また、施設が避難所に指定されていますが、安全確保のため休館中は利用できません。
避難所の代替施設として、7月1日(水)から12月28日(月)まで大沼小学校を臨時避難所として設置します。

- 問合せ 施設の利用に関すること(シルバー人材センター) 電話91-1221
それ以外(下山支所 市民生活担当) 電話90-4411



休耕地管理の作業軽減へ! 雑草刈機が利用できます!

下山地区内の休耕地を整備し、環境の向上を図ることを目的として、2018年度に雑草刈機を購入しました。
雑草刈機の貸出しを行っていますので、作業を軽減させるため、ぜひご利用ください。

- 申請者 自治区及び下山地区に拠点を置く営利を目的としない団体
- その他 事前申請が必要。
詳細については、下記の間合せ先へご確認ください。
- 問合せ 下山支所 地域振興担当 電話90-2111



▲広域な作業で活躍する自走式雑草刈機

下山交流館 まなびのひろば

豊田市下山交流館

開館時間：午前9時～午後9時

(図書の貸出・返却は午後8時まで)

休館日：月曜日(祝日、振替休日を除く)・年末年始

連絡先：TEL0565-91-1650/FAX0565-91-1030

ホームページ：<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

指定管理者：公益財団法人豊田市文化振興財団



(コロナウイルス感染症の拡大防止のため)

講座中止のお知らせ

- ・トヨタテストコース見学会(8月予定)

事業中止のお知らせ

- ・下山地区体育大会(10/11)
- ・下山ふれあいまつり(10/25)

6月24日下山地区コミュニティ会議臨時役員会にて中止が決定しました。



夏休みに
本をよもう!!

課題図書を紹介

小学校	低学年	山のちょうじょうの木のてっぺん
		おれ、よびだしになる
		タヌキのきょうしつ
	中学年	ながーい5ふん みじかい5ふん
		青いあいつがやってきた!?
		ねこと王さま
		ポリぶくろ、1まい、すてた
		北極と南極の「へえ～」
		くらべてわかる地球のこと
	高学年	ヒロシマ消えたかぞく
		月と珊瑚
		飛ぶための百歩
風を切って走りたい!夢をかなえる バリアフリー自転車		
中学校	天使のにもつ	
	11番目の取引	
	平和のバトン	
高校	廉太郎ノオト	
	フラミンゴボーイ	
	キャパとゲルダ	

※課題図書
取り置き期限
1週間
貸出期間
2週間

ささゆり活動報告



5月10日(日)、ささゆり下山保存会のみなさんが、ささゆりの芽を確認し、目印になる竹棒を立てる活動を行いました。

また、5月24日(日)には、目印周辺の草刈りや看板等を設置するなど、安全にささゆりを見学してもらえよう取組をしました。



◀ ささゆりの芽



◀ ▲ 活動の様子



自主グループ紹介

会員募集中

手編みサークル



毎月3回(第1、2、4土曜日)、手編みを楽しんでいるグループです。現在会員数13名



▲ 活動の様子
◀ 作品

見学大歓迎

にぎやかに活動しています。



花壇ボランティア募集

好きな時間・少しの時間でも気軽に楽しく花壇の手入れをしてくださる方を募集しています。



お天とく様を呼ぶ

日乞い



昔の下山じゃあ、長雨が
続いて困った時に、雨を降らす邪魔な
雨雲をどけてお天とく様を下さいと

神様に祈る「日乞い」と言うのがあったげな。

大林(東大林町)白山神社での「日乞い」や、羽布と野原の
境の山の嶺にある龍神様の池根池での野原の人が
祈る「日乞い」があったと伝わってやるよ。

大林の神様は晴れを呼ぶ神様と言われておて祇園祭りの日、立岩の
お祭り日にはまじと雨が降るけど、大林のお祭り日には決して雨が降ら
んと言われておてな。昔はほんに降らんかったげな。だもど大林の神様は

お天とく様を呼ぶ力が強いと昔から信じらるるだよ。この昔、長雨で
稲や作物が育たなくて困った時には、大林の神様に、村の衆が集まって、何十
回も般若心経を上げ、晴れをまご「日乞い」のお記りをやたらだんごむ。

羽布と野原の境にある根池は、雨の神様龍神様の池。雨を頼む雨乞いは
龍神様の前に羽布の衆が集まってお坊様と般若心経を五回上げて祈ると
雨が降るくま出るが、雨雲を払ってお天とく様を呼ぶ晴れを

祈る「日乞い」をする時は神様が雨乞いに迷わしように、
野原の衆が般若心経を上げて「日乞い」のお記りをしたげな。

雨雲が去って晴れたなら、孝山大明神と書いた旗を四五枚
湯桶に刺して上げ、お礼参りをしたそげな。

「日乞い」は昭和の初め頃までやっていたげな。

